

「アレルギー疾患と自転車利用環境等に関するアンケート」 e-モニターアンケート  
実施報告書

「アレルギー疾患と自転車利用環境等に関するアンケート」のアンケートの実施結果を、下記のとおりご報告いたします。

アンケートにご協力いただきました e-モニターの皆様には厚くお礼を申し上げます。

結果につきましては、今後の取組に活用させていただきます。

アンケート概要

- 1 実施期間 令和2年5月18日（月）から6月8日（月）まで
- 2 対象者数 954人
- 3 回答数 634人
- 4 回答率 66%
- 5 回答者属性

【年齢階層別】

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代
回答者数	2人	32人	128人	163人
構成比	0.3%	5.0%	20.2%	25.7%
	50歳代	60歳代	70歳代以上	
回答者数	142人	110人	57人	
構成比	22.4%	17.4%	9.0%	

【地域別】

	北勢	中南勢	伊勢志摩	伊賀	東紀州
回答者数	313人	177人	80人	53人	11人
構成比	49.4%	27.9%	12.6%	8.4%	1.7%

北勢：四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、木曾岬町、東員町、菰野町、朝日町、川越町

中南勢：津市、松阪市、多気町、明和町、大台町

伊勢志摩：伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町、大紀町、南伊勢町

伊賀：名張市、伊賀市

東紀州：尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町

(注) グラフ、説明文中の割合は小数点第2位で四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

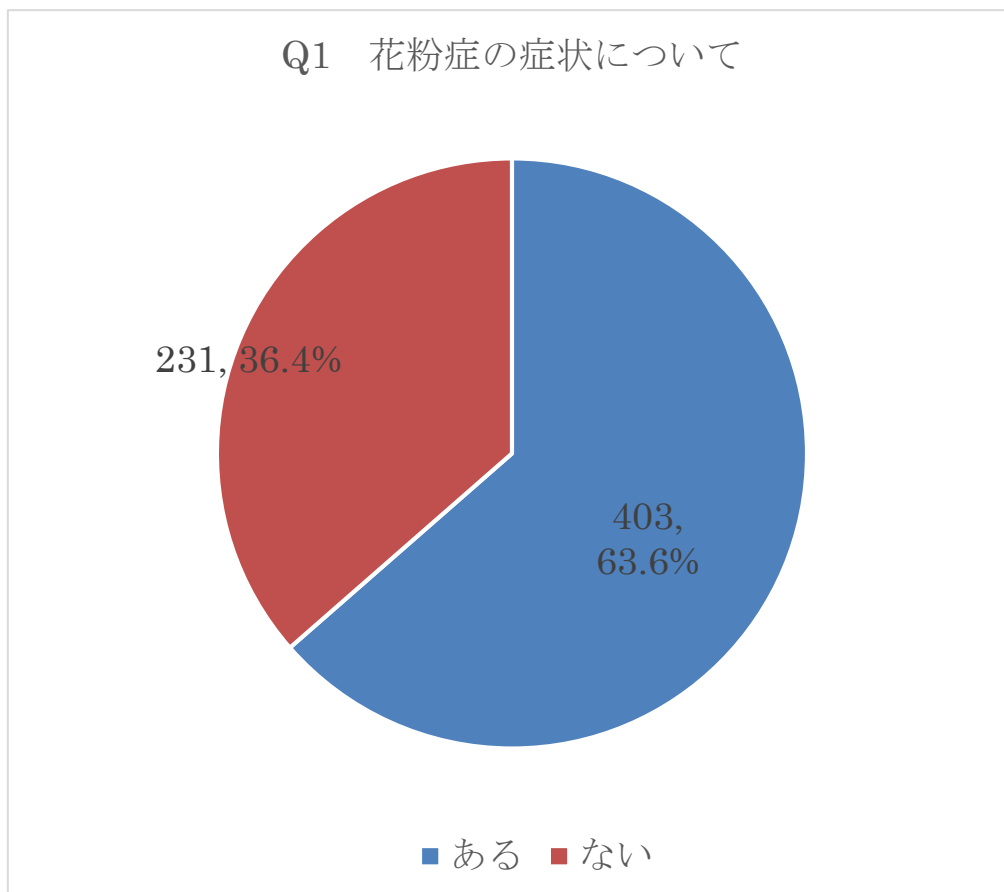
## ○アンケート結果

### 質問1：花粉症の症状について

あなたは、くしゃみ、鼻水、目の痒みといった花粉症の症状が出ることはありますか。

「ある」を選んだ方は、Q2にお進みください。「ない」を選んだ方はQ6へお進みください。

回答者：634人（単回答）



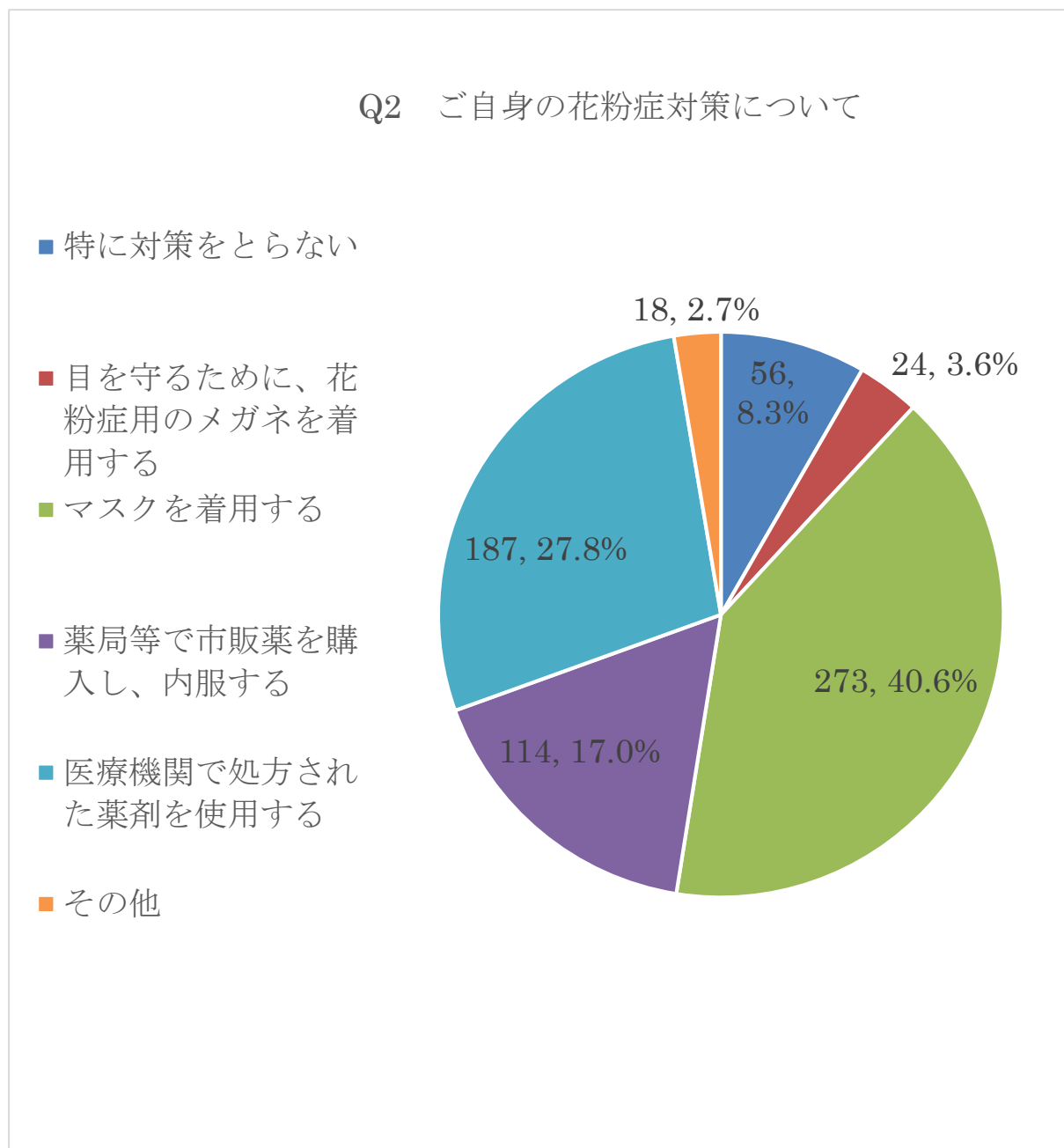
回答をいただいた方のうち、およそ3人に2人が花粉症の症状があるとの結果となりました。

## 質問2：ご自身の花粉症対策について

Q1で「ある」を選んだ方にお聞きします。あなたが花粉症対策に対してご自身でされている対策について、あてはまるものすべてを選んでください。

回答者：634人（複数回答）

回答総数：672



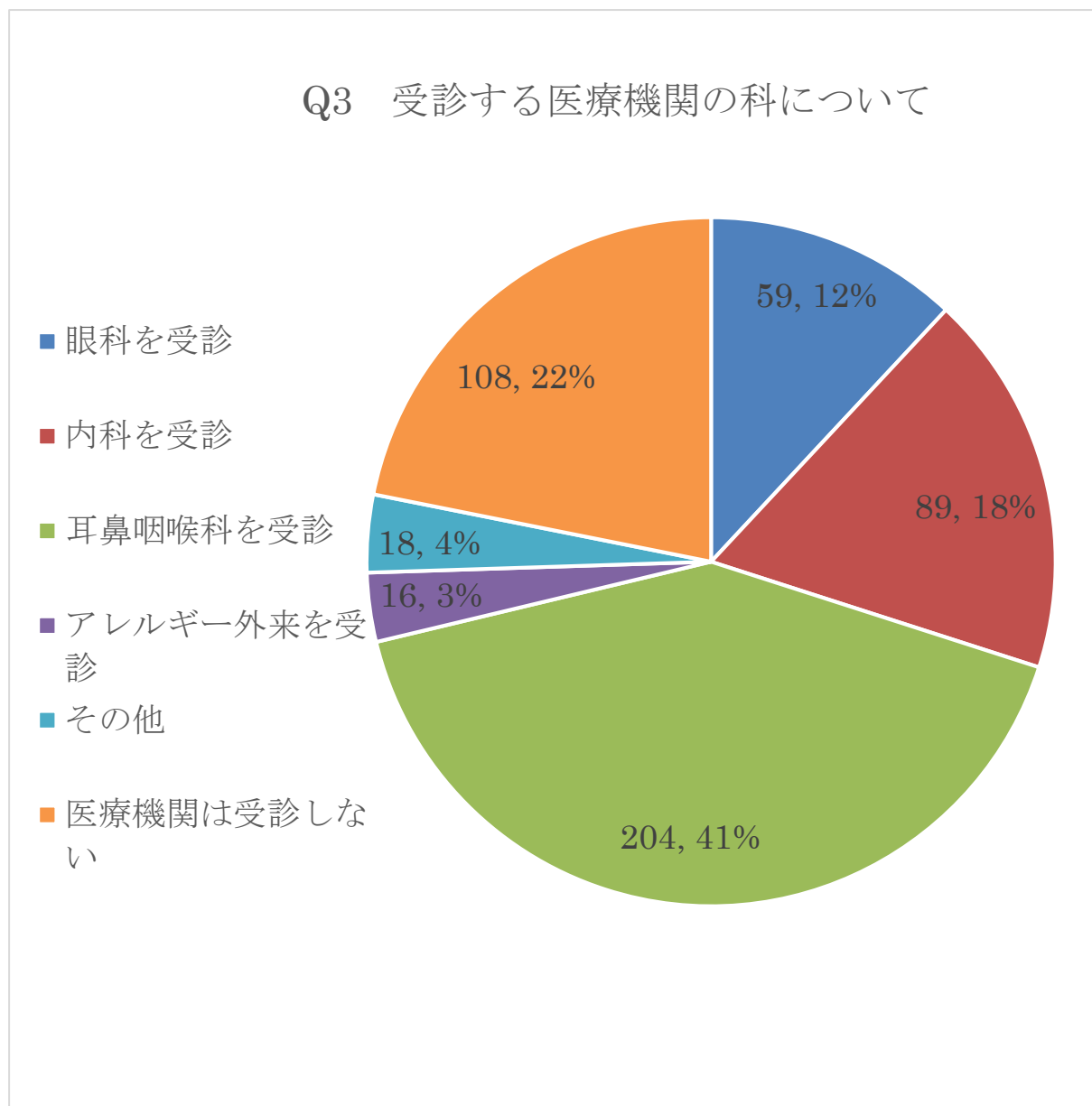
花粉症の症状のある方のうち、最も多かった回答は「マスクを着用する」でした。薬局等で購入した市販薬を内服する方や医療機関等で処方された薬剤を使用する方がいる一方で、特に対策をとらない方が約30%を占めています。

### 質問3：受診する医療機関の科について

Q1で「ある」を選んだ方にお聞きします。あなたは、花粉症で医療機関を受診される場合、どの科を受診されますか。あてはまるものを全て選んでください。

回答者：403人（複数回答）

回答総数：494



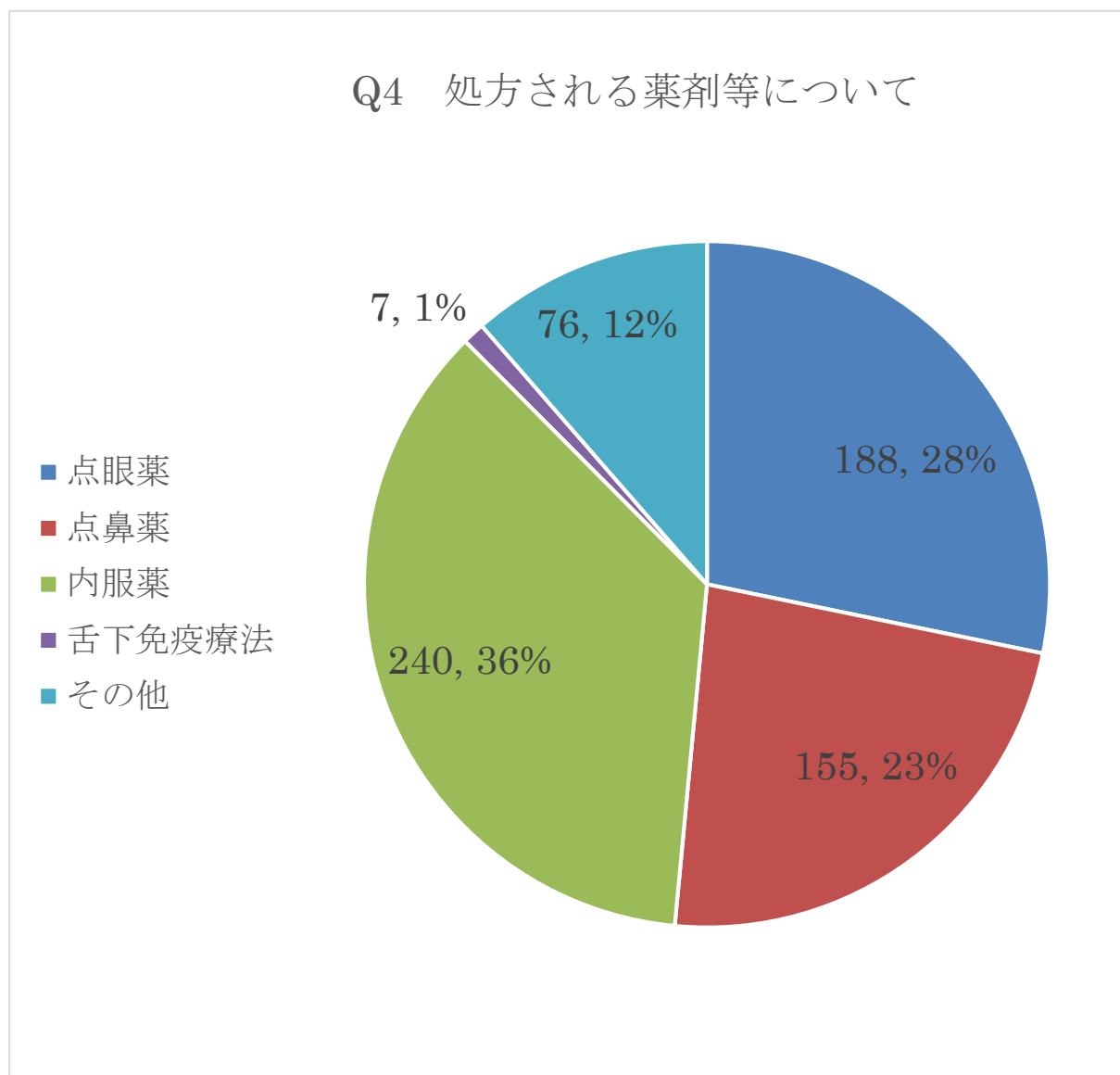
花粉症の症状のある方のうち、耳鼻咽喉科を受診する方が約40%を占めています。しかしながら、アレルギー外来を受診する方は約3%となり、約20%の方が医療機関を受診しないという結果になりました。

#### 質問4：処方される薬剤について

Q1で「ある」を選んだ方にお聞きします。あなたが、花粉症に対して医療機関で処方してもらう薬剤等について、あてはまるものを全て選んでください。

回答者：403人（複数回答）

回答総数：666



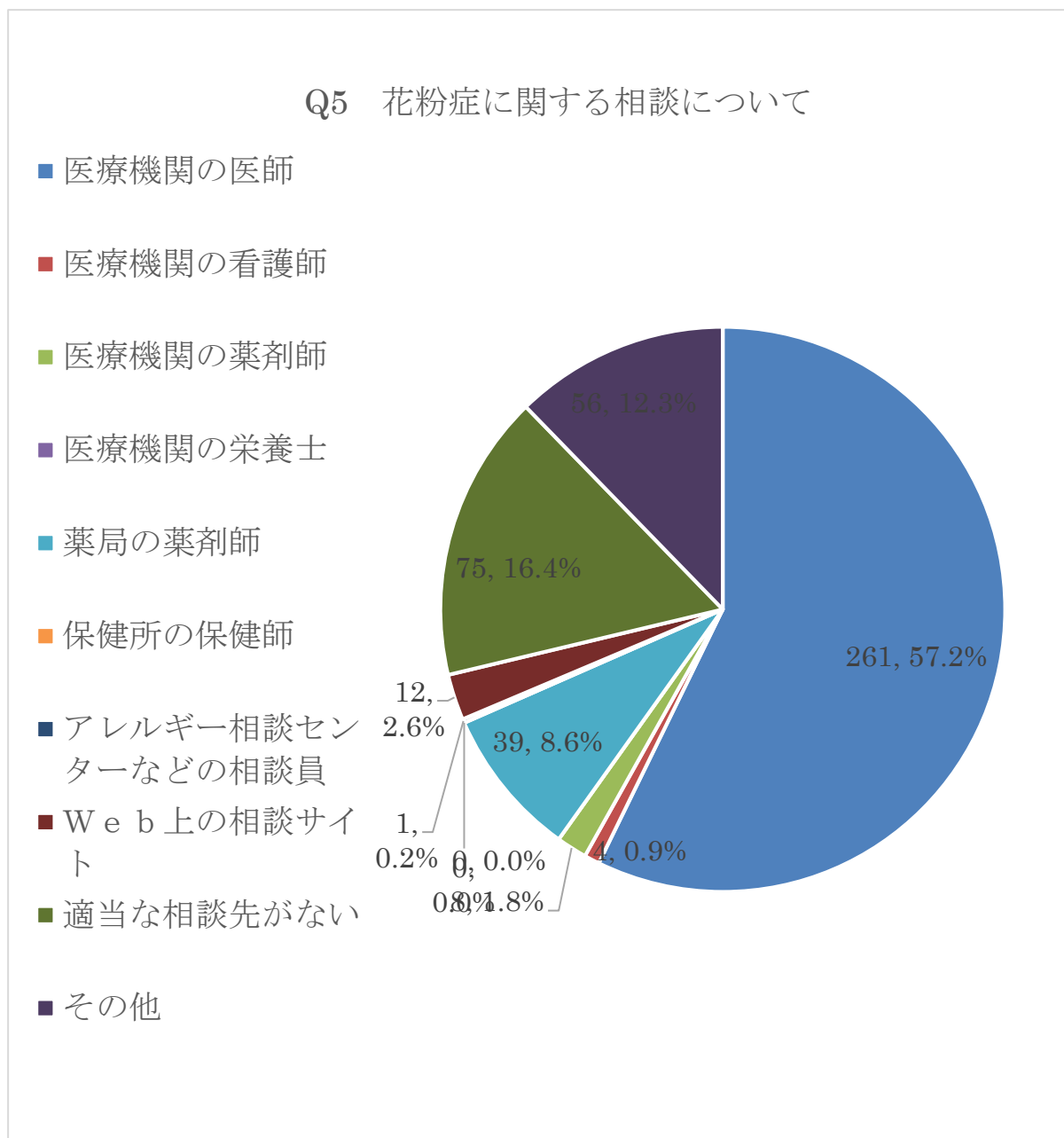
花粉症の症状のある方のうち、ほとんどの方が点眼薬（28%）、点鼻薬（23%）、内服薬（36%）を処方されており、全体の約90%を占める結果となりました。また、その他の回答の中には医療機関を受診していない方も含まれます。

## 質問5：花粉症に関する相談について

Q1で「ある」を選んだ方にお聞きします。あなたは、花粉症の悩みについて、どこで誰に相談していますか。あてはまるものを全て選んでください。

回答者：403人（複数回答）

回答総数：453



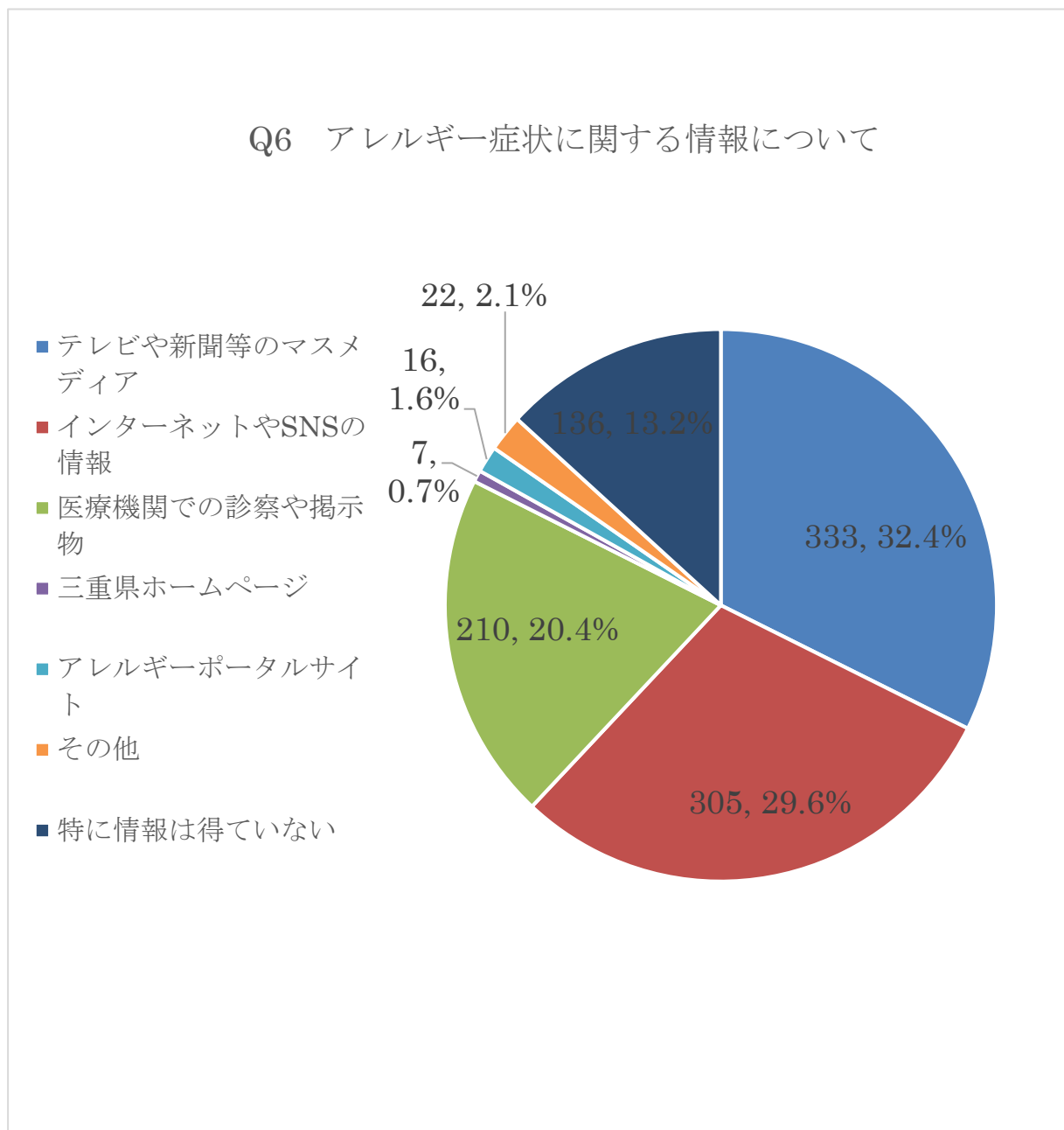
花粉症の症状のある方のうち、約60%の方が医療機関の医師に相談するという結果になりました。医療機関のスタッフに相談する方が多い中で、約16%の方が適切な相談先がないと回答しました。

## 質問6：アレルギー症状に関する情報について 1

あなたは、花粉症を含むアレルギー疾患に関わる治療等の情報をどのような方法で入手しますか。

回答者：634人（複数回答）

回答総数：1029

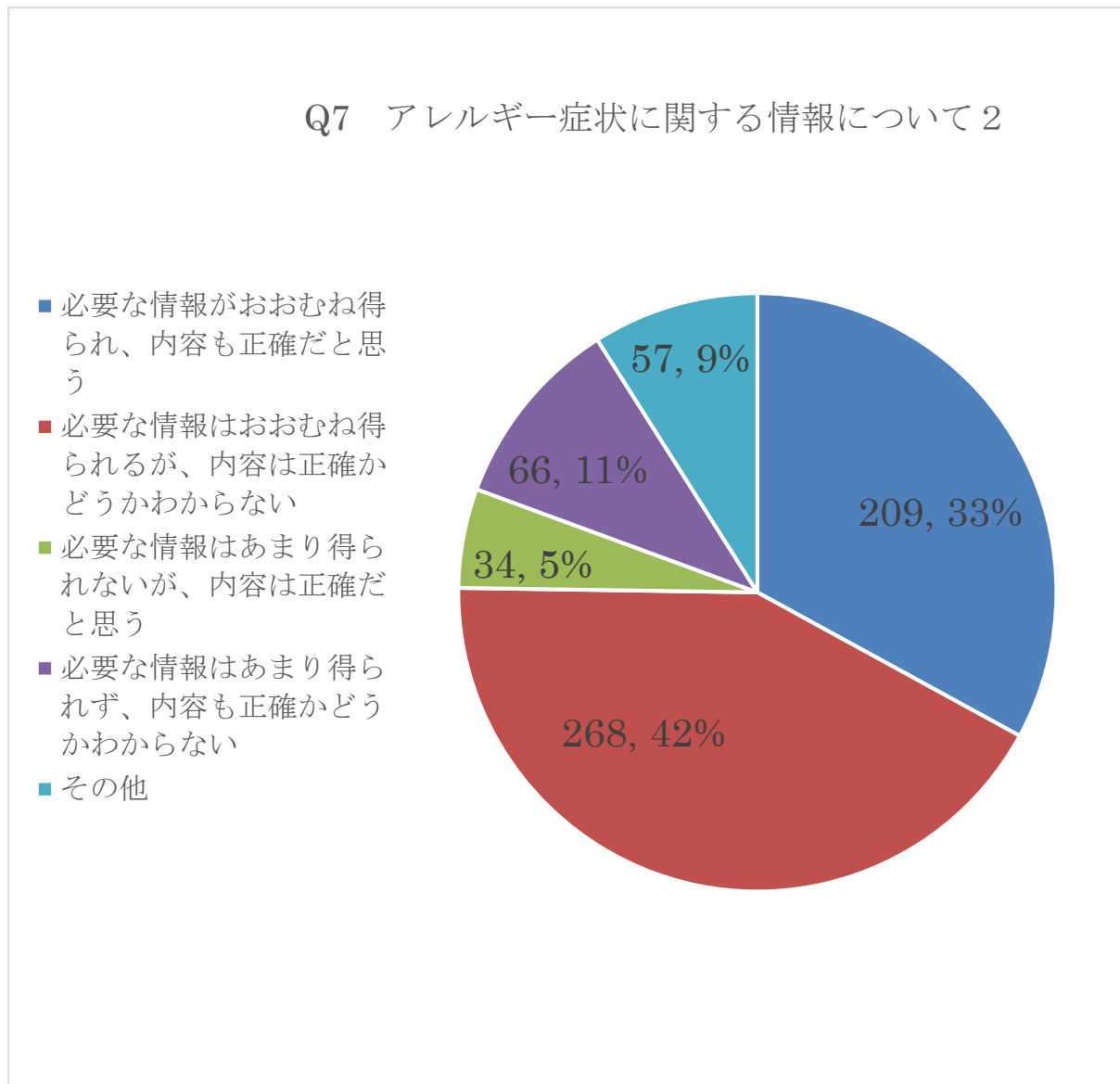


テレビや新聞等のマスメディアから情報を得る方が多く、インターネットやSNSの情報、医療機関での診察や掲示物と続きます。一方で、特に情報を得ていない方が約13%という結果になりました。

## 質問7：アレルギー症状に関する情報について 2

あなたが、Q6で得ることのできる情報について、あてはまるものを1つ選んでください。

回答者：634人（単回答）



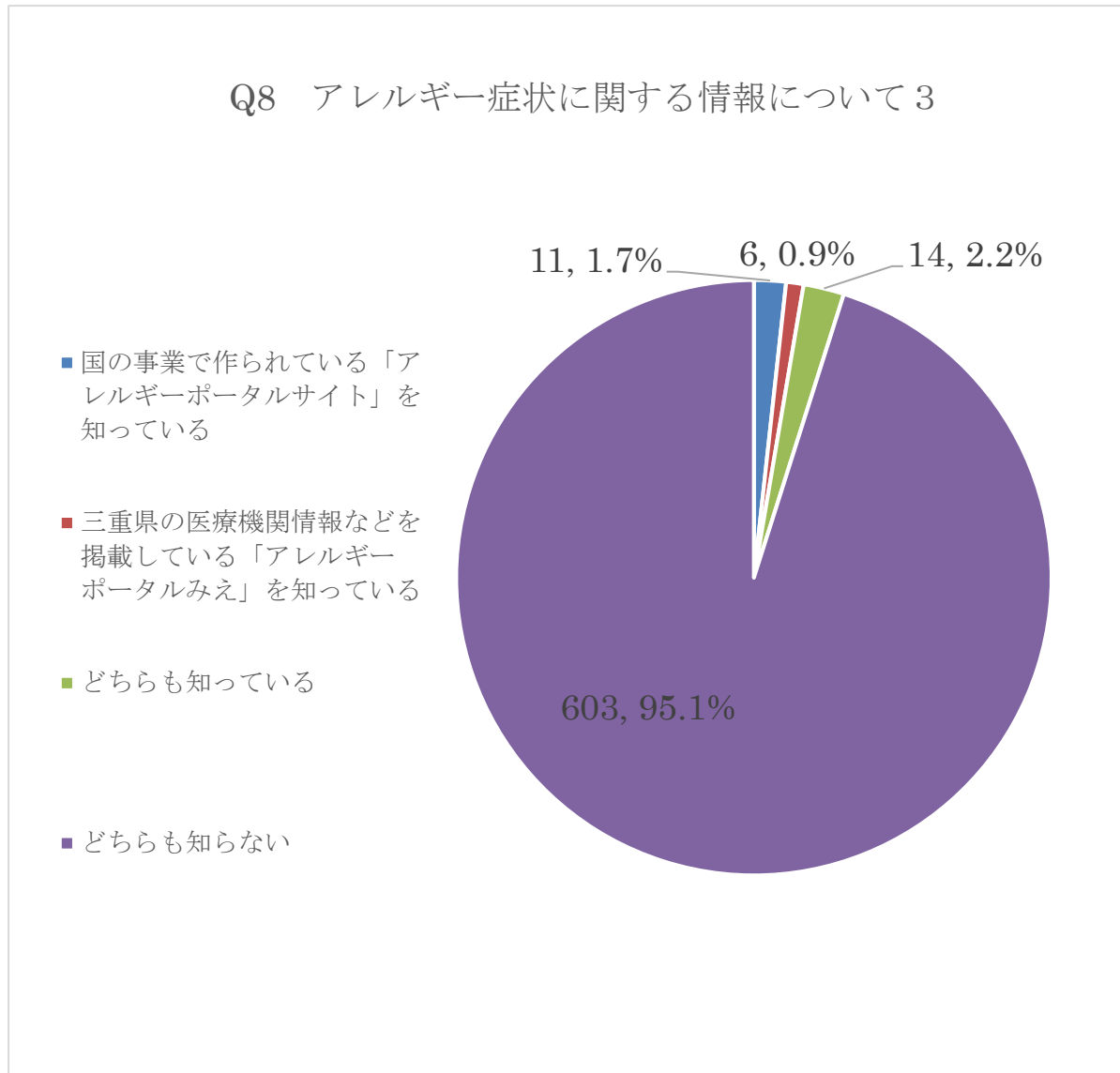
必要な情報がおおむね得られていると回答した方が全体の約70%という結果になりました。一方で約50%の方が内容が正確かどうか分からないと回答する結果となりました。



## 質問8：アレルギー症状に関する情報について 2

あなたは、アレルギー疾患に関する様々な情報を集めた「ポータルサイト」についてご存じでしたか。あてはまるものを1つ選んでください。

回答者：634人（単回答）



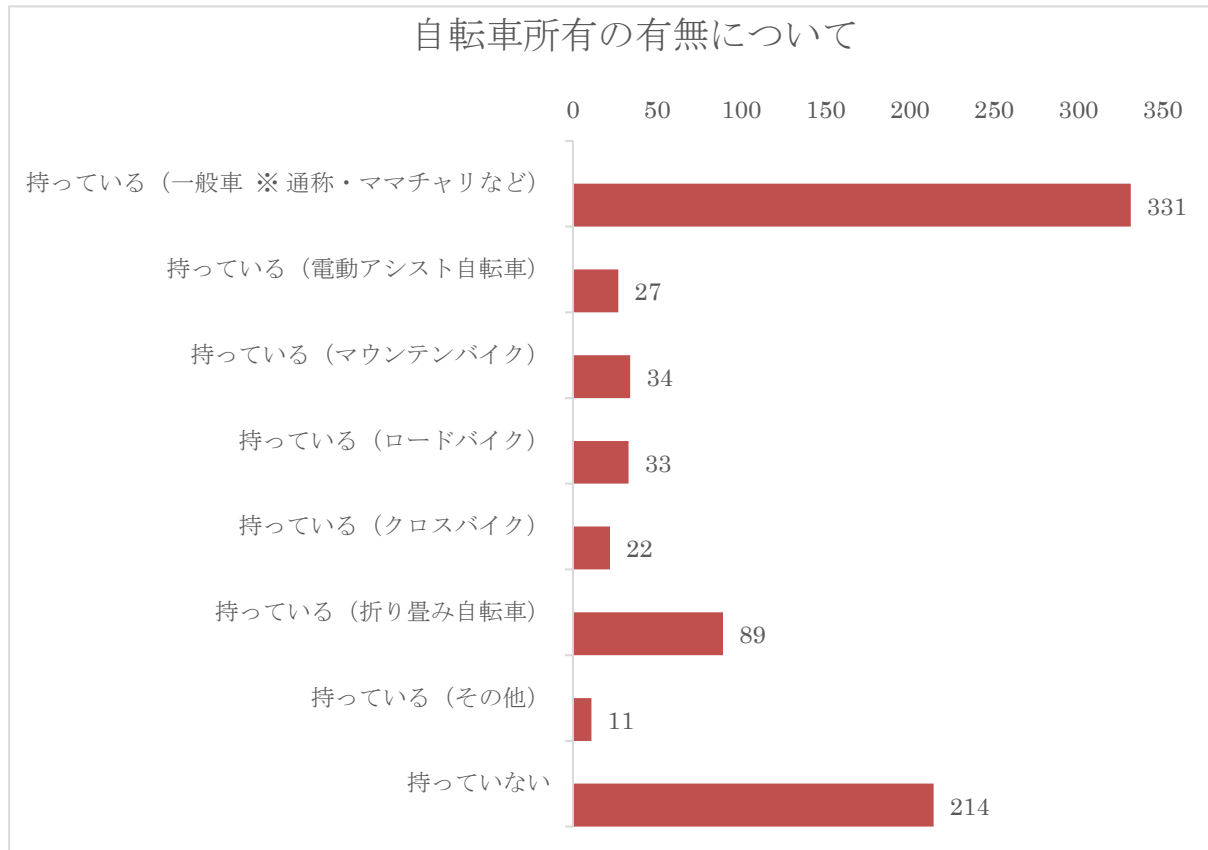
ほとんどの方が国の事業で作られている「アレルギーポータルサイト」及び三重県の医療機関情報などを掲載している「アレルギーポータルみえ」を知らないという結果になりました。

### 質問9：自転車所有の有無について

あなたは、自転車をお持ちですか（ご家族がお持ちの場合も含みます）。お持ちの方につきましてはどのような自転車をお持ちですか。あてはまるものをすべて選んでください。

回答者：634人（複数回答）

回答総数：761



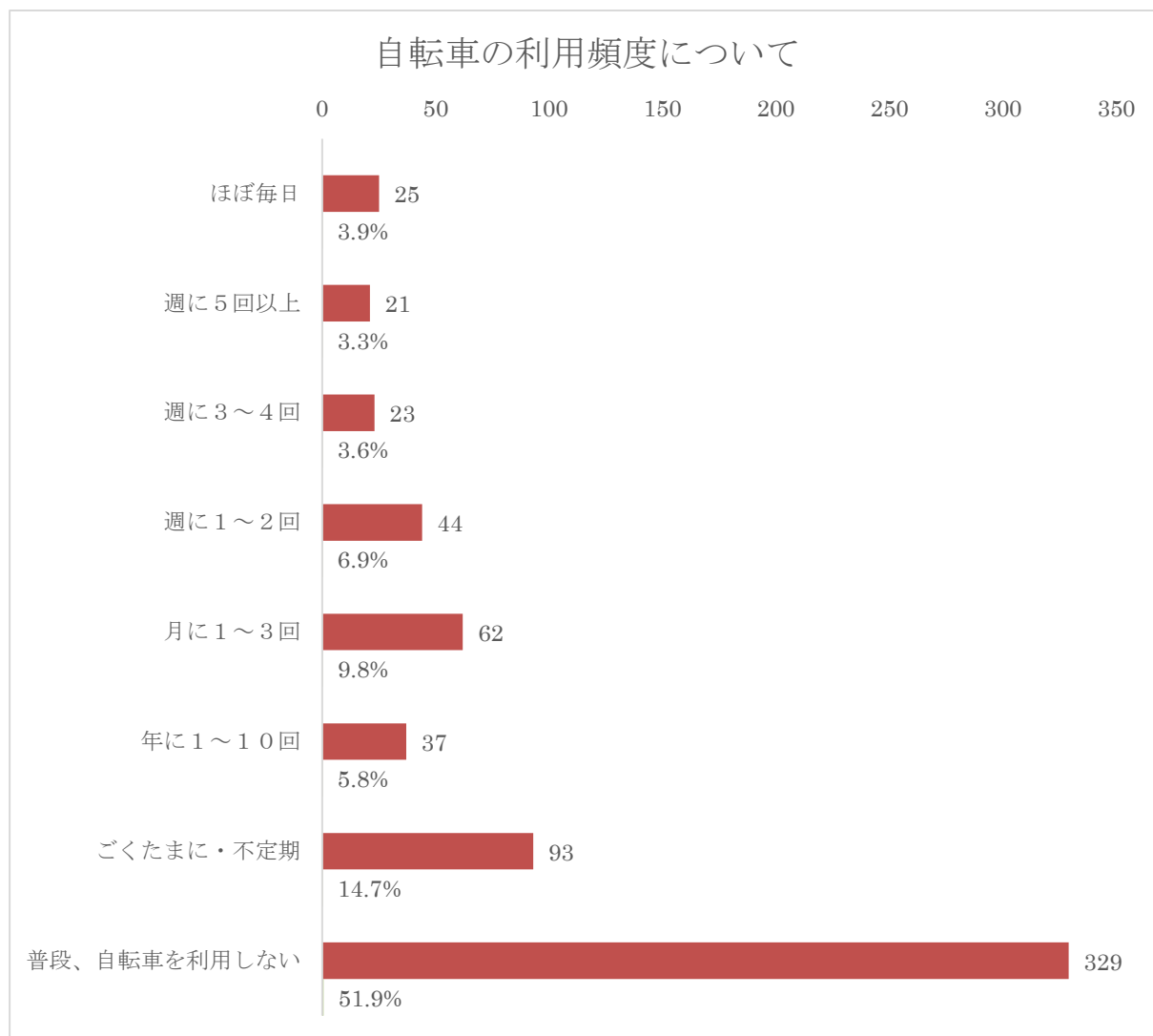
自転車を持っている方のうち、最も多かったのは、一般車（通称・ママチャリなど）で、次に多かったのは、折り畳み自転車という結果になりました。

また、自転車を複数台お持ちの方がいる一方で、自転車を保有していない方については214人となり約34%を占めています。

## 質問10：自転車の利用頻度について

あなたは、自転車をどれくらいの頻度で利用していますか。あてはまるものを1つ選んでください。「普段、自転車を利用しない」と答えた方は、回答後はQ14へお進みください。

回答者：634人（単回答）



「ごくたまに・不定期」、「普段、自転車を利用しない」と回答された方は422人で、全体に占める割合は約67%にのぼり、【質問9】で自転車を保有している方は相当数存在するものの、日常生活において頻繁に利用されている方は少なくなっています。

## 質問 11：自転車を利用する目的について

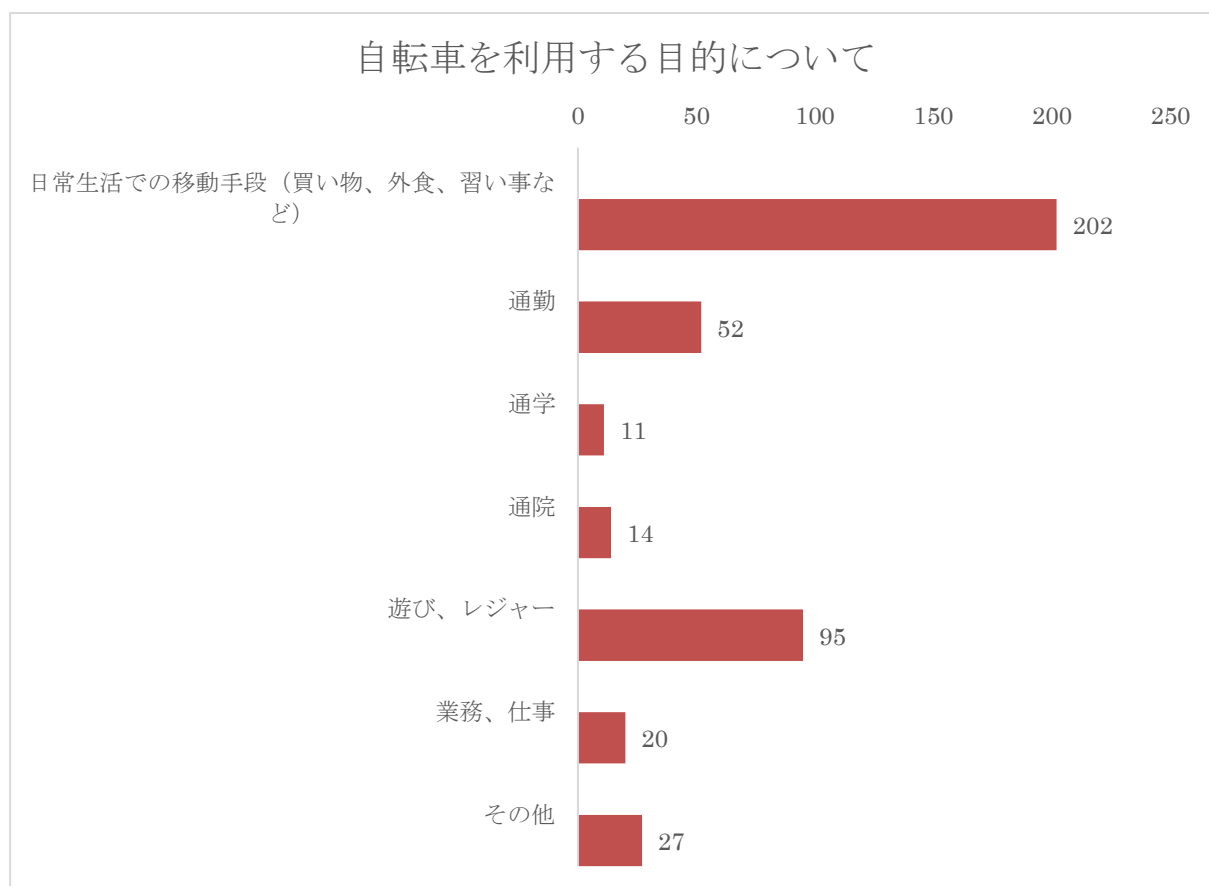
自転車を利用する方にお聞きします。

あなたが、自転車を利用する主な目的は何ですか。あてはまるものを3つまで選んでください。「通勤」を選ばなかった方は、Q14に進んでください。

回答者：305人（複数回答）

回答総数：421

※質問10で「普段、自転車を利用しない」と回答された方は回答不要



自転車を利用する主な目的としては、「日常生活での移動手段（買い物、外食等）」が202回答、「遊び、レジャー」が95回答、「通勤」が52回答でした。

利用目的が「通勤」の方は約17%となっています。

「その他」としては、買い物、地域・学校行事参加、運動などとなっています。

## 質問 1 2 : 自転車通勤する理由について

Q 1 1 で自転車を利用する目的を「通勤」と答えた方にお聞きします。

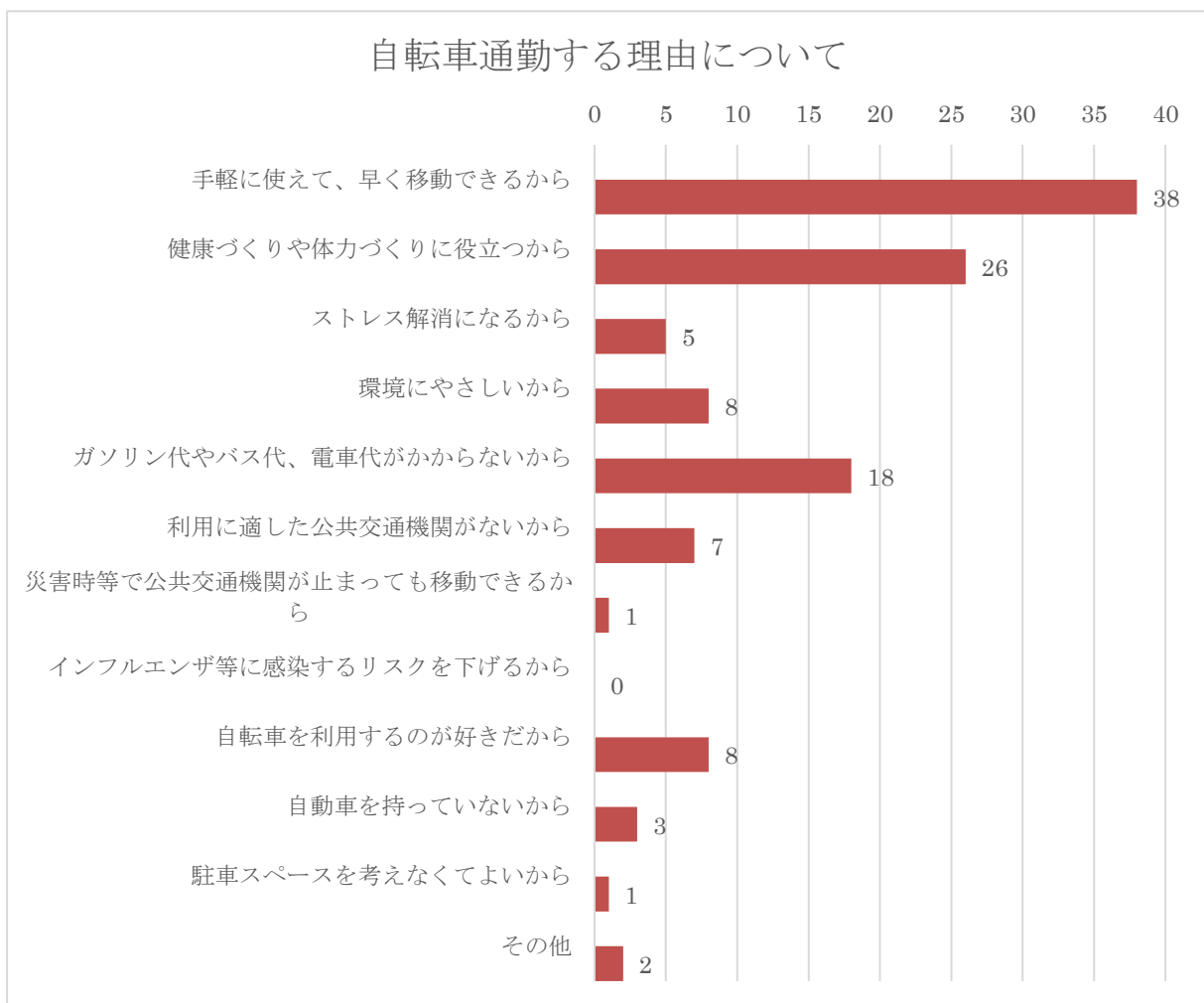
あなたが、自転車通勤する主な理由は何ですか。あてはまるものを3つまで選んでください。

※自転車通勤には、通勤の一部に自転車を利用する場合も含む。(例：自宅から自転車で駅まで行き電車で通勤など)

回答者：52 (複数回答)

回答総数：117

※質問 1 1 で「通勤」と回答した方のみ回答



自転車を利用する主な理由としては、「手軽に使えて、早く移動できるから」が38回答、「健康づくりや体力づくりに役立つから」が26回答、「ガソリン代、バス代などの費用がかからないから」が18回答でした。

「その他」として、職場から駐車場が与えられないためという回答がありました。

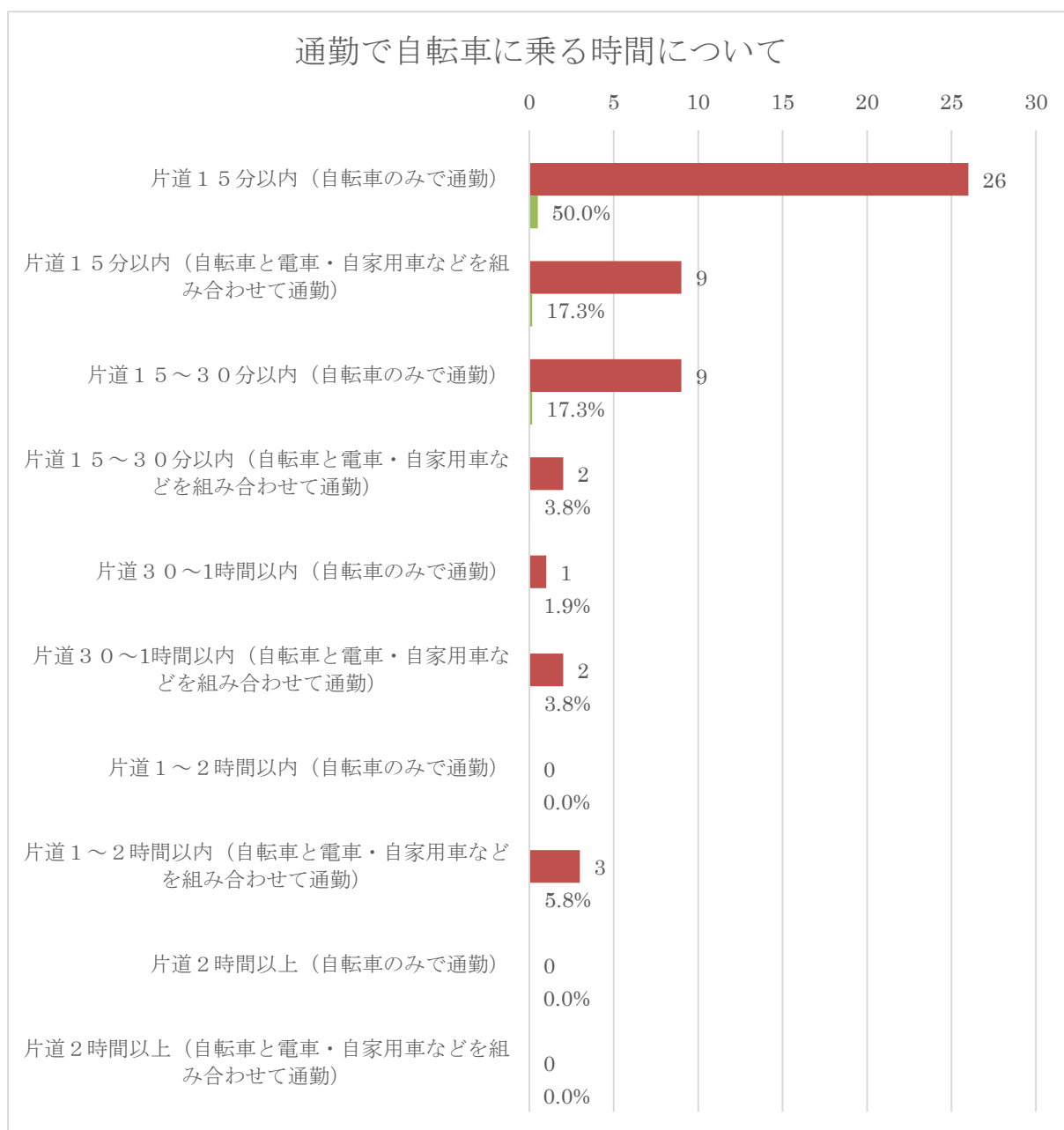
### 質問 1 3 : 通勤で自転車に乗る時間について

Q 1 1 で自転車を利用する目的を「通勤」と答えた方にお聞きします。

あなたが、通勤で1日に自転車に乗る時間（片道）はどのくらいですか。あてはまるものを1つ選んでください。

回答者：52人（単回答）

※質問 1 1 で「通勤」と回答した方のみ回答



通勤で自転車に乗る時間が「片道15分以内」の方が約67%、「片道30分以内」の方を含めると約88%となりました。

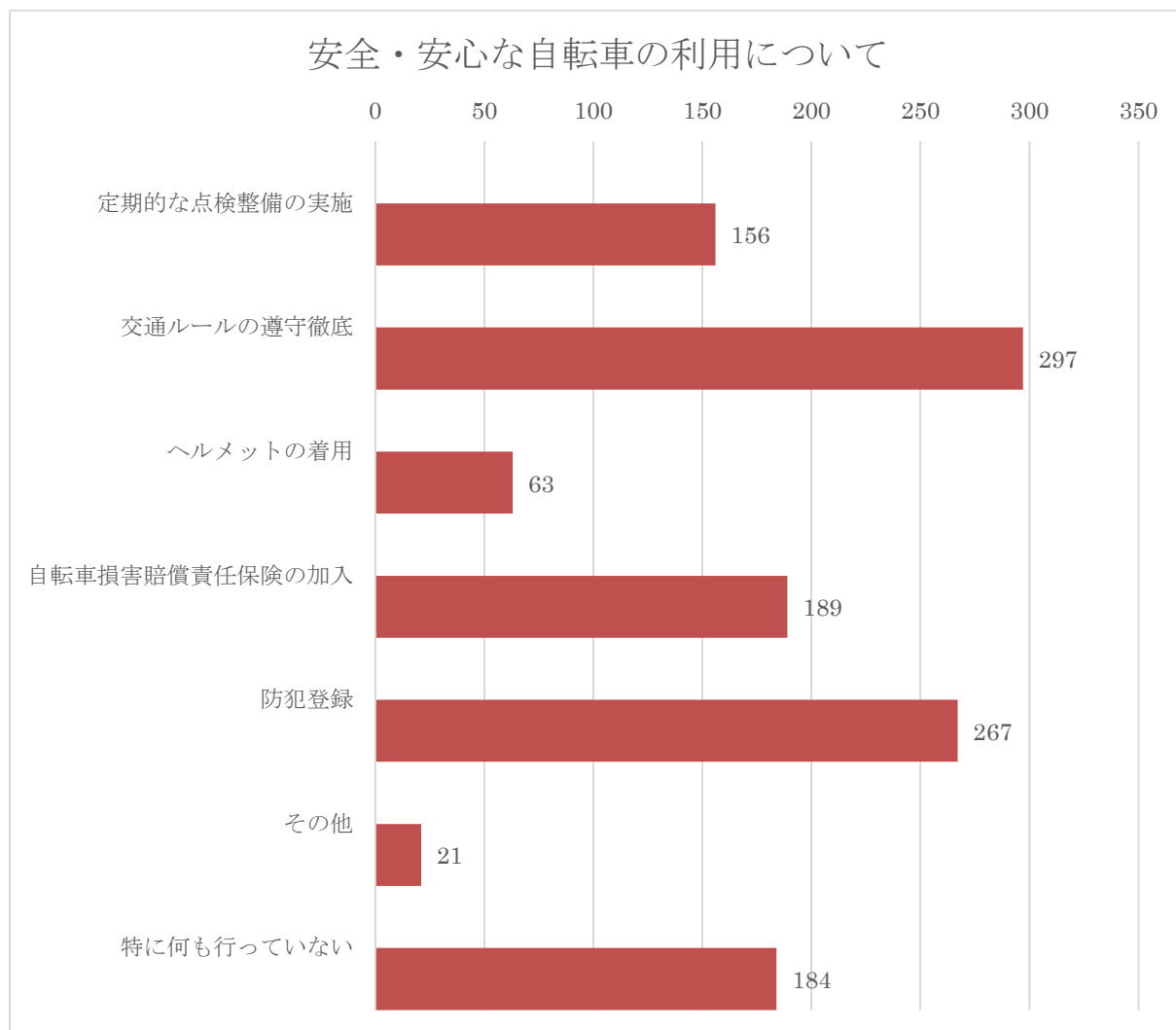
短い時間の利用が圧倒的に多くなっており、「片道1時間以上」自転車に乗る方は約6%となっています。

#### 質問14：安全・安心な自転車の利用について

あなたが、安全・安心に自転車を利用するために行っていることはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

回答者：634人（複数回答）

回答総数：1,177



安全・安心のために行っていることで主なものは、「交通ルールの遵守徹底」が297回答、「防犯登録」が267回答、「自転車損害賠償責任保険の加入」が189回答でした。

一方、「特に何も行ってない」が184回答にのびりました。

### 質問15：快適に自転車に乗るための取り組みについて

自転車を利用する人がこれまで以上に快適に自転車に乗れるようにするためにはどのような取組が必要だと思いますか。あなたのご意見をお聞かせください。（自由記載）

内容としては、

(1) 自転車走行空間・利用環境整備

- ・ 自転車専用道路、自転車専用レーンの整備
- ・ 駐輪場の整備 など

(2) 自転車利用者のマナー向上

- ・ ルール、マナー教育の推進
- ・ 取締り、罰則の強化 など

(3) 安全教育の推進

- ・ 交通安全、乗り方の教育の実施
- ・ ヘルメットの着用、スマホ等しながらの運転をしないことの徹底 など

の意見が多く見られました。

その他、運転免許や車検制度の導入、防犯対策実施、電動アシスト自転車の購入代金助成を求める声などもありました。